

重点プロジェクト（基本目標6）

（6）基本目標6 多様な学びで個性が輝き、未来に羽ばたく力を育むまち

輝

- ・子どもから高齢者まで誰もが自分に合った学びを選択できる環境を充実させ、一人ひとりの個性が輝き、誰もが輝く未来を描けるまちづくりを進めます。
- ・国際的な視野とふるさとへの誇りと愛着を併せ持つグローバル人材を育成し、未来に向かって挑戦できるまちづくりを進めます。
- ・ふるさとへの誇りと愛着を持ちながら、地域と関わる学びを通じて多様な力を育む環境を整えます。

<重点プロジェクト 人が輝き、育ち、学び続けられるまちプロジェクト>

乳幼児期から成人期、高齢期まで、人生100年時代を心豊かに生きるため、学びの機会の充実を図ることが課題となっています。そのため、質の高い教育施策を切れ目なく展開し、郷土への愛着と誇りを持つ人材を育成するとともに、生涯を通じて学び続けられる環境を整え、すべての人が輝けるまちを創造する必要があります。

① ふるさと美幌を愛し、夢を持って学ぶ機会をつくる

地域の自然や歴史、産業、観光など「生きた教材」を活かした体験型・探究型の学びを充実させることで「ふるさと教育」を推進するとともに、自らも将来の「生きた教材」のような地域のサポーターとして活躍したいという夢を持ち、このまちと関わり続けたいと思える仕組みを整備します。

[プロジェクトを推進していくための施策]

施策の区分			施策の内容
6-1 学校教育	(2)小中学校の教育内容の充実	②体験型・探究型の学習によるふるさと教育やキャリア教育の充実【学校教育課・学校教育G】	自然体験、産業体験、職場体験等の体験的・探究的な学習を通じて、児童生徒が地域の自然、産業、仕事への理解を深めるとともに、地域への愛着や誇りを育み、将来の夢や目標の実現に向けて、主体的に学び行動する児童生徒の育成に努めます。
	(5)高等学校教育の充実	②義務教育学校との連携によるキャリア教育の推進【学校教育課・総務G】	義務教育学校との連携を深めることで、児童・生徒の成長段階に応じたキャリア教育を効果的に推進し、未来を担う人材の育成につなげます。

6-1 学校教育	(5)高等学校教育の充実	③地域と美幌高校が互いに支え合う共生体制の構築【学校教育課・総務G】	学校運営協議会をはじめとする協力諸団体との連携を強化し、学校と地域社会との結びつきをより強固なものにします。地域全体で美幌高校の取組や活動を応援し支えるだけでなく、高校も積極的に地域へ貢献することで、互いに支え合いながら共に活躍する共生体制を構築します。
6-2 生涯学習	(1)生涯学習の推進体制の確立	③地域人材の発掘、登録と活動促進【社会教育課・社会教育G】	地域人材に関する情報収集及び共有を進めるとともに、学校や地域団体との連携による新たな地域人材を発掘し、各種講座や地域の研修等様々な学びの機会において活動できる環境を整えます。また、教育活動における地域人材のマッチング機能の充実を図り、学校・家庭・地域が連携した地域全体で学びを支える体制づくりを推進します。

② 社会を生き抜くため・多様性を尊重した学びの機会を創出する

子どもたちの良質な教育環境を整えるため、義務教育学校の整備と小中一貫教育の導入を進め、未来に向かって創造的に考え、主体的に学び行動する子どもを育てます。その過程では、知識の習得に加え、「デジタル活用力」「論理的な解決力」「多様な人と協力する力」を重点的に養います。また、いつでも、どこでも、誰もが学べる環境を整え、一人ひとりのスタイルに合わせた学びの機会を創出します。

[プロジェクトを推進していくための施策]

施策の区分			施策の内容
6-1 学校教育	(3)小中一貫教育の推進	①義務教育学校の開校【学校教育課・義務教育学校整備 G】	「美幌町義務教育学校開校準備委員会」の5つの部会（施設・渉外、教育課程、特別支援、生徒指導、地域連携）において、「美幌町義務教育学校基本構想」に基づき、ソフト面では教育課程や地域連携の在り方等の検討を進めるとともに、ハード面では義務教育学校の基本設計をもとに、実施設計、建設工事を計画的に進め、令和13年度の義務教育学校開校を目指します。
6-2 生涯学習	(1)生涯学習の推進体制の確立	①生涯学習事業の連携、協力【社会教育課・社会教育 G】	多様化する学習内容に対応し、各事業の目的を達成するため各部署や関係機関・団体と連携しながら担当職員や専門職員の専門性を活かし各種生涯学習事業の機会拡充と内容充実を図り、生涯学習社会の実現を推進します。
		④サークル活動への参加奨励及び機会の充実【社会教育課・社会教育 G】【スポーツ振興課・スポーツ振興 G】	サークル等が主体となり、サークル開設講座やスポーツ開設事業など主に初心者を対象に広く町民に体験してもらう機会を提供し、団体・サークルの活性化と活動継続化を図るとともに様々な体験機会を作り気軽に芸術文化や趣味スポーツなどに触れる体験を通じ会員の加入促進に努めます。
	(3)生涯学習活動の促進	①住民参画による生涯学習活動の充実【社会教育課・社会教育 G】	社会教育委員会議などで広く情報交換や意見を反映し社会教育活動奨励員による実践的な活動機会の充実と地域住民主体とする事業の企画を奨励し「みんなのまなび場」の充実を図ります。
		④学習相談の継続、整備【社会教育課・社会教育 G】	人生100年時代に応じた様々な相談に対応し、施設や団体、各種講座や指導者など学習に応じた関係機関や関係部局と連携し、相談体制の確立に努めます。

6-2 生涯学習	(3)生涯学習活動の促進	⑤情報化に対応した学習機会の充実【社会教育課・社会教育 G】	情報化に対応し適切な情報を収集できるよう学習環境の整備とスマートフォン活用講座など学習機会の充実を図り、気軽に学び集える場の充実に努めます。
6-4 図書館・博物館	(2)図書館機能の充実	②情報発信の強化とデジタルサービスの推進【図書館課・図書館 G】	ICT を導入し、時間や場所を選ばない情報アクセス環境の整備や電子図書の導入を検討するとともに、IC タグ管理による蔵書点検の効率化や自動貸出・返却システムによる利便性の高いサービスの提供を検討します。

③ 生涯を通じて学び続けられる環境をつくる

生涯学習の機会を深化させるとともに、子どもからお年寄りまで、誰もが楽しく元気に学び、活動できる機会を設け、「この町で学び続けたい」という意欲を高めるための環境を整えます。

[プロジェクトを推進していくための施策]

施策の区分			施策の内容
6-1 学校教育	(2)小中学校の 教育内容の充 実	②体験型・探究 型の学習によ るふるさと教 育やキャリア 教育の充実【学 校教育課・学校 教育 G】	自然体験、産業体験、職場体験等の体験 的・探究的な学習を通じて、児童生徒が地 域の自然、産業、仕事への理解を深めると ともに、地域への愛着や誇りを育み、将来 の夢や目標の実現に向けて、主体的に学 び行動する児童生徒の育成に努めます。
6-2 生涯学習	(3)生涯学習活 動の促進	①住民参画に よる生涯学習 活動の充実【社 会教育課・社会 教育 G】	社会教育委員会などで広く情報交換や 意見を反映し社会教育活動奨励員による 実践的な活動機会の充実と地域住民主体 とする事業の企画を奨励し「みんなのま なび場」の充実を図ります。
		③学習情報提 供の充実【社会 教育課・社会教 育 G】	子どもから高齢者、障がい者など、様 々な学習情報を広くわかりやすく提供す るために、ホームページや SNS などの 媒体の他、ロビー展示や事業参加者の口 コミなど様々な媒体や手法を凝らし情 報の発信と提供に努めます。
		④学習相談の 継続、整備【社 会教育課・社会 教育 G】	人生 100 年時代に応じた様々な相談に 対応し、施設や団体、各種講座や指導者 など学習に応じた関係機関や関係部局と 連携し、相談体制の確立に努めます。
6-4 図書館・博物館	(2)図書館機能 の充実	③コミュニテ ィ・交流機能の 強化【図書館 課・図書館 G】	読書空間、学習の場だけでなく、多世 代が気軽に集い、ワークショップや対 話を通じて新たな知識や交流が生まれ る拠点を創出します。

[イメージ図]

